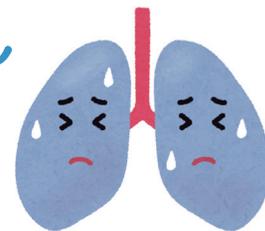


あなたは大丈夫!?知らない間に忍び寄る肺がん

肺CT検査のススメ



日本では毎年30万人を超える人々が、がんで亡くなっています。

この中でも肺がんは死亡者数が第1位であり、治療のためにはできるだけ小型で早期の肺がんを見つけることが最も効果があると考えられています。

CT検査ではレントゲンでは見つけることが難しい小さな病変を見つけ出すことが可能であり、早期の肺がんを発見することで肺がんの死亡率を低くすることが期待されています。

安全で高画質!最先端技術を備えたマルチスライスCTとは

当クリニックでは、先端技術を備えたマルチスライスCTを導入しており、肺がん以外にも、脳や腹部など全身の様々な病気を詳しく検査することが可能です。

また、最新技術により放射線の被ばく線量を抑え、レントゲン検査と同等の被ばく線量で高画質の撮影を行うこともできます。

さらに、呼吸器専門医のみでなく、放射線科専門医のダブルチェックの読影も提供し、可能な限り正確で適切な追加検査や治療方針を提供致します。



肺CT検査はこんな人にオススメしています

- ☑ 喫煙歴のある方
- ☑ 受動喫煙の心配がある方
- ☑ 血縁者に肺がんの人がいる方
- ☑ 治りにくい咳が出る方
- ☑ 血痰が出る方
- ☑ 胸痛のある方



特に50歳以上の喫煙歴のある方や、血縁者に肺がんの人がいる方は定期的に検診を受けることをお勧めしております。

また、検診で胸部の異常影を指摘された方は、肺CTでの精密検査が必要となりますのでご相談下さい。



肺CT検査を希望される方は、当院の医師・スタッフまでお気軽にお問い合わせ下さい。

CT検査の流れ 検査時間:5分~10分程度

検査する部位に金属(ブラジャーやファスナーなど)がある場合は外していただきます。シャツのボタン(プラスチックのもの)はそのまま大丈夫です。



検査台に仰向けに寝ていただき、ドーナツ型の装置を通り抜けると撮影が出来ます。 ※胸部・腹部の撮影では一時的に息を止めて検査を行います。



★★新型コロナウイルス感染症の後遺症でみられる咳★★

症状の程度にもよりますが、咳が2~3週間続く人もいれば3ヶ月程続く人もいます。

さらにオミクロン株に感染した人は、デルタ株に感染した人より咳の後遺症に悩む人が多いことが分かっています。通常は自然治癒することが一般的ですが、2週間ほど咳が続く場合や日常生活に支障が出るほど咳が強い場合にはお早めにご相談下さい。

